

# アドミッションポリシー

## 外国語学部

		英米学科	中国学科	国際関係学科
《受 入 方 針》	求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 高度な英語運用能力と、英米および英語圏の文化・社会の諸問題についての専門的知識を兼ね備えたいという意欲があり、国際社会での活躍を目指す学生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 中国語・中国文化をはじめ、言語や異文化の学習に意欲的で、将来、高度な中国語運用能力を活用し、国際社会で即戦力として活躍することを旨とする学生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 国際関係の分野に関心を持ち、英語および中国語・朝鮮語などを用いてグローバル化した社会での活躍を目指す学生</li> </ul>
	一般選抜	<p>英語の実践的運用能力をみます。高等学校卒業程度の基礎学力とともに英語読解力、英語表現力を判定します。</p> <p>大学入試センター試験において</p> <p>英米学科では、英語、国語、地歴か公民か数学か理科の3科目に関する基礎学力を判定します。</p> <p>中国学科では、英語、国語、地歴・公民・数学に関する基礎学力を判定します。</p> <p>国際関係学科では、英語、国語の他に幅広く基礎学力を判定します。</p>	<p>論理的な思考能力と分析能力及び表現力を問う小論文を課します。</p> <p>大学入試センター試験では、英語、国語、地歴・公民・数学に関する基礎学力を判定します。</p>	<p>論理的思考力と国際関係に関する深い洞察力を問う小論文を課します。</p> <p>大学入試センター試験では、英語、国語の他に幅広く基礎学力を判定します。</p> <p>大学入試センター試験の成績は英語を重視します。</p>
	推薦入試	<p>英語の実践的運用能力をみます。英米学科での勉学の適性にかなう者を選抜します。</p>		<p>論理的思考力と国際関係に関する深い洞察力を問う小論文を課すとともに高等学校における学業成績・人物評価を判定し、国際関係を学ぶにあたって十分な学力を有し、人物的にも優れている者を選抜します。</p>
	AO入試	<p>英米学科の理念と目的に共感する意欲ある学生を選抜します。</p> <p>英語の読む、聞く、話す、書く能力の達成度を選抜の基準とします。</p>		
	（前期日程）	<p>英語の実践的運用能力をみます。高等学校卒業程度の基礎学力とともに英語読解力、英語表現力を判定します。</p> <p>大学入試センター試験において</p> <p>英米学科では、英語、国語、地歴か公民か数学か理科の3科目に関する基礎学力を判定します。</p> <p>中国学科では、英語、国語、地歴・公民・数学に関する基礎学力を判定します。</p> <p>国際関係学科では、英語、国語の他に幅広く基礎学力を判定します。</p>		

## 経済学部

		経 済 学 科	経 営 情 報 学 科
《受 入 方 針》	求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 社会や経済の諸問題に大いに関心と探究心を持ち、主体性を持って継続的に学習する学生</li> <li>■ さらに、社会と地域に貢献すること、市民としての責任感・倫理観を身につけること、社会や経済の諸問題を解決する能力を培うことに意欲的で積極的な学生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 企業経営や社会の諸問題に大いに関心を持ち、主体性を持って継続的に学習する学生</li> <li>■ さらに、企業や社会に貢献すること、企業経営や社会の諸問題を解決する能力を培うことに意欲的で積極的な学生</li> </ul>
	一般 選 抜	(前期日程)	経済現象と企業経営がグローバル化した時代に、外国語の実践的な能力を習得することは大切です。そのために必要な学力を問う「英語」と、論理的な思考能力を問う「数学」を選択問題として課しています。大学入試センター試験では、基礎学力を測ることを目的として、「3教科型」、および、「4教科型」を導入しています。「3教科型」に課す教科は、「国語」、「外国語」、「社会」で、「4教科型」には、数学の基礎学力を判定するために「数学」が加わります。
		(後期日程)	問題解決能力を判定するために、課題を正しく理解する能力、および、論理的に議論を展開できる構想力と表現力を問う「小論文」を課します。大学入試センター試験では、「外国語」、「数学」、「社会」の3教科を課して基礎学力を判定します。
	推薦入試	世の中の動向や仕組みに興味と感心を持ち、柔軟な発想が展開できるかを問う「小論文」を課すとともに、勉学に取り組んできた姿勢と熱意を汲みとるために、高校在学中の成績や教科に関連する資格取得状況を判定します。	

## 文学部

		比 較 文 化 学 科	人 間 関 係 学 科	
《受 入 方 針》	求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 好奇心が旺盛で、日本及び世界の文化に関心があり、異なる文化的背景を持つ人々とコミュニケーションを図りたいという意欲的な学生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人間を取り巻くあらゆる事柄に対して高い問題意識を持ち、論理的に考えるための基礎力や基本的なコミュニケーション能力を有し、狭い専門領域の枠にとらわれず、人間をめぐる学問領域全般に対して強い探究心を抱き、自主的・主体的に学習できる学生</li> </ul>	
	一般 選 抜	(前期日程)	高校で学んだ英語力と現代文の読解力を見ます。そして文章の主な論点を把握する力を問います。また必修科目として卒業論文を課している関係上、作文力も見ます。	所与の問題に対して、論理的な思考に基づき、自分自身の考えを整理し文章として表現できるかを問う小論文を課します。大学入試センター試験では、国語、英語とともに自分が得意とする科目の基礎的な学力を判定します。
		(後期日程)	日本文化と欧米文化を理解する上で不可欠な、現代文の理解力、表現力を問います。また必修科目として卒業論文を課している関係上、文章構成力や発想力を見ます。	所与の問題に対して、論理的な思考に基づき、他者の考えも尊重しつつ自分自身の考えを他者に表現できる能力や問題解決の方向を発展させるリーダー的資質を判定する集団面接を行います。大学入試センター試験では、国語、英語とともに自分が得意とする科目の基礎的な学力を判定します。
	推薦入試	日本文化と欧米文化を理解する上で不可欠な、現代文と英文の読解力を問います。また必修科目として卒業論文を課している関係上、文章構成力や発想力を見ます。併せて、高校での学業成績も重視します。特別推薦では、特定分野で優れた業績を残した学生を特に選考の対象とします。		人間関係学科での学習に対して明確な目的意識を持ち高等学校での学業または諸活動の実績が優れた者から、所与の問題に対して論理的な思考に基づき、自分自身の考えを整理し文章として表現することができる者を小論文によって選抜します。

## 法学部

		法 律 学 科	政 策 科 学 科
《受 入 方 針》	求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活における法現象に高い関心を持ち、社会問題に弾力的に対応できる幅広い知識・理論を修得する意欲にあふれ、卒業後、修得した知識や能力を弁護士・裁判官・検察官をはじめ、司法書士などの隣接法律専門職や公務員として、あるいは企業で、その他社会生活に関わるあらゆる場面で活かそうという明確な意志を持った学生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国や地域、国際社会の抱える様々な問題に強い関心を持ち、政治・行政・政策を分析・評価する能力を修得する意欲にあふれ、将来、公務員として、あるいは企業や市民社会、国際社会で活躍したい学生</li> </ul>
	一般選抜	<p>（前期日程）</p> <p>本学法学部が目指す「法のおよび政策的思考力を具備する学生の育成」を実現するために、私たちは学生に様々な教育内容を実施していきます。その過程で、学生は、社会に起こる問題を発見し、その解決策を法あるいは政策の知識を駆使しつつ提案していくことを要求されます。学生は、自ら打ち出した解決策を、具体的な法律の条文解釈として、あるいは、政策的提言として文章化し、他人に説得的に説明しなければなりません。そこで、本学法学部一般選抜（前期日程）においては、大学入試センター試験を課して基礎的な学力を測ることに加えて、小論文試験を実施します。本学法学部は小論文試験を通じて、①情報を収集・分析し処理する力、②事実関係を理解し問題点を発見する力、③自らの見解を理論的に説得力ある形で文章化する力を持っているかという観点から、法学部で学ぶために必要な適性が受験生に備わっているかを測ります。</p>	
	推薦入試	<p>（後期日程）</p> <p>本学法学部が目指す「法のおよび政策的思考力を具備する学生の育成」を実現するための教育過程において、学生は社会に起こる問題を発見し、その解決策を法あるいは政策の知識を駆使しつつ提案していくことを要求されます。その際、文章を書くことのみならず「自らの言葉をもって説明する」ことも、法や政策を学ぶ上で必要な手段・スキルであることは言うまでもありません。そこで、一般選抜（後期日程）においては、大学入試センター試験に加え、対話形式の面接試験を実施することで、受験生が、法学部生として必要とされる社会科（公民）の基礎知識と社会的問題関心および理論的、分析的、創造的に物事を考える力を備えているかを測ります。同時に、面接試験においては、受験生の勉学に対する意欲、将来設計、本学法学部の法律学科または政策科学科を選択した理由等に関わる質問を通じて、受験生の向学心、目的意識、入学動機の必然性などが試されることとなります。</p>	
	推薦入試	<p>推薦書・調査書を通じて、受験生の高等学校在学中の学習姿勢、大学での学習への強い意欲、明確な将来設計を審査します。とりわけ、推薦書は、受験生一人一人が、成績や個別学力とは別個に持っている長所、入学後本学法学部が教育によって伸ばしていきたい特性を測るものとして位置づけています。そのうえで、小論文試験を実施し、一般選抜（前期日程）と同様の趣旨で、①情報を収集・分析し処理する力、②事実関係を理解し問題点を発見する力、③自らの見解を理論的に説得力ある形で文章化する力を持っているかという観点から、法学部で学ぶために必要な適性が受験生に備わっているかを測ります。</p>	

## 地域創生学群

《受 入 方 針》	学 求 生 め る 像	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎学力と同時に総合的な人間力を持った学生</li> <li>総合的な人間力の有無を重視するユニークな選抜方式に合格した社会の幅広い層の学生</li> </ul>
	一般選抜	基礎的な学力に加え、総合的な人間力を持った人材を選抜することを目的としています。そのため、選抜基準としては、基礎学力のほか、さまざまな分野における実績・社会的貢献度なども勘案した総合的な人間力を問う方式を採用します。
	AO入試	地域創生学群の理念や目的に特に共感した意欲ある学生の選抜を目的とします。そのため、意欲とともに、地域に働きかけていくときに必須となる理解力、思考力、コミュニケーション力など総合的な人間力の達成度を選抜の際の重要な基準としています。
	社会人特別選抜	社会的経験を踏まえながら、それぞれの分野において新たな局面を開拓し、指導的役割を担っていける社会人の選抜を目的としています。そのため、これまでの社会的経験に加え、その経験を踏まえた問題意識の明確さ、独創性、企画力の有無を選抜の際の重要な要素としています。

# 国際環境工学部

		エネルギー循環化学科	機械システム工学科	情報メディア工学科	建築デザイン学科	環境生命工学科
求 め る 学 生 像	《 受 入 方 針 》	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲のある学生</li> <li>■ エネルギー・環境分野に関心を持ち、その解決のために工学を応用する意欲を持っている学生</li> <li>■ グローバルな視点からエネルギー・環境問題解決に貢献したいという意欲を持ち、そのための化学を中心とした自然科学の知識習得を目指す学生</li> <li>■ 日本語と英語を基礎としたコミュニケーション能力を持っている学生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲のある学生</li> <li>■ エネルギー・環境問題に関心を持ち、その解決のために工学を応用する意欲を持っている学生</li> <li>■ グローバルな視点から“ものづくり”技術の発展に貢献したいという意欲を持ち、その基盤となる数学、物理、化学などの基礎学力を持っている学生</li> <li>■ 日本語と英語を基礎としたコミュニケーション能力を持っている学生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲のある学生</li> <li>■ 情報環境の生み出す諸問題に関心を持ち、その解決のために情報メディア工学を応用する意欲を持っている学生</li> <li>■ 情報化社会の時代変化に対応して社会に貢献したいという意欲を持ち、その基盤となる数学、物理などの基礎学力を持っている学生</li> <li>■ 日本語と英語を基礎としたコミュニケーション能力を持っている学生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲のある学生</li> <li>■ エネルギー・環境問題に関心を持ち、その解決のために工学を応用する意欲を持っている学生</li> <li>■ 高度な専門知識を有する建築技術者や一級建築士を目指すには、建築学の専門科目を学ぶ必要があるため、その基盤となる理数系の素養のある学生</li> <li>■ 日本語と英語を基礎としたコミュニケーション能力を持っている学生</li> <li>■ 誇りある建築技術者となるために必要な、責任感、倫理観を有する学生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲のある学生</li> <li>■ エネルギー・環境問題に関心を持ち、その解決のために工学を応用する意欲を持っている学生</li> <li>■ グローバルな視点から“ものづくり”技術の発展に貢献したいという意欲を持ち、その基盤となる数学、物理、化学、生物などの基礎学力を持っている学生</li> <li>■ 日本語と英語を基礎としたコミュニケーション能力を持っている学生</li> <li>■ 生物のもつ高度な仕組みを活用した新しい技術の創出を目指すため、生命科学と化学に関心を持ち、バイオテクノロジー、生態保全、環境マネジメントに取り組む意欲を持っている学生</li> </ul>
		一 般 選 抜	( 前 期 日 程 )	<p>大学入試センター試験と個別学力試験の総合評価により入学者の選抜を行います。前期日程では、高校までの基礎的な学力について、人文・社会・自然科学を問わず幅広く習得し、将来は工学的見地から環境問題の解決に取り組み、新エネルギー開発、環境素材開発、資源循環や環境保全分野を積極的に学ぶ意欲的な学生の獲得に努めています。大学入試センター試験では国語、数学、外国語、理科（物理・化学）、地理歴史または公民の5教科7科目を課し、基礎学力の幅広い到達度を確認します。</p> <p>個別学力検査では理科（物理・化学）、数学、英語の3教科を課し、工学を学ぶ上で重要な基礎学力および思考力を確認します。</p>	<p>大学入試センター試験と個別学力検査の総合評価により入学者の選抜を行います。前期日程では、高校までの基礎的な学力について、人文・社会・自然科学を問わず幅広く習得し、将来は工学的見地から環境問題の解決に取り組み、社会に貢献しようとする意欲的な学生の獲得に努めています。大学入試センター試験では国語、数学、外国語、理科（物理・化学）、地理歴史または公民の5教科7科目を課し、基礎学力の幅広い到達度を確認します。</p> <p>個別学力検査では理科（物理・化学）、数学、英語の3教科を課し、工学を学ぶ上で重要な基礎学力および思考力を確認します。</p>	<p>大学入試センター試験と個別学力検査の総合評価により入学者の選抜を行います。前期日程では、高校までの基礎的な学力について、人文・社会・自然科学を問わず幅広く習得し、将来は工学的見地から環境問題の解決に取り組み、社会に貢献しようとする意欲的な学生の獲得に努めています。大学入試センター試験では国語、数学、外国語、理科（物理・化学）、地理歴史または公民の5教科7科目を課し、基礎学力の幅広い到達度を確認します。</p> <p>個別学力検査では理科（物理・化学）、数学、英語の3教科を課し、工学を学ぶ上で重要な基礎学力および思考力を確認します。</p>

	一般選抜	(後期日程)	エネルギー循環化学科	機械システム工学科	情報メディア工学科	建築デザイン学科	環境生命工学科
			大学入試センター試験と個別学力検査の総合評価により入学者の選抜を行います。				
《受入方針》	推薦入試		<p>本学科は、化学をコアテクノロジーとして、グローバルな視点に立ち新エネルギー開発や環境素材開発、資源循環や環境保全分野などで飛躍できる学生を特に求めています。</p> <p>大学入試センター試験では、外国語、数学、理科(化学必修、物理または生物を選択)の3教科5科目を課し、工学を理解するための基礎学力を確認します。</p> <p>個別学力試験では化学に関する課題について、問題を理解・解析し思考発展させる力を、表現する力を通して総合的に評価します。</p>	<p>“ものづくり”技術、あるいは、エネルギー・環境問題の解決のために工学を応用する意欲のある学生を求めて、これらの基盤となる学力を有する学生の獲得に努めます。</p> <p>大学入試センター試験では外国語、数学、理科(物理・化学)の3教科5科目を課し、工学を理解するために重要な科目の基礎学力を確認します。</p> <p>個別学力試験では、数学および物理に関する課題について、問題を理解し、解析し、思考発展させる力を確認します。</p>	<p>これからのユビキタス社会で広く活躍できる技術者の育成を目指して、情報通信分野に必要な知識や技術を、ハードウェアからソフトウェアまで幅広く習得していきたい学生の獲得に努めています。</p> <p>大学入試センター試験では、外国語、数学、理科(物理・化学)の3教科5科目を課し、工学を理解するために重要な科目についての基礎学力を確認します。</p> <p>個別学力検査では、数学または物理のいずれか1科目を課し、情報通信分野のさまざまな知識や技術を習得していく能力があるかを確認します。</p>	<p>本学科はいわゆる建築系の学科です。人間が生き活動する場である建築、都市の企画、計画、設計、施工、維持、改修、解体・リサイクル、廃棄等の考え方、技術について幅広く学びます。</p> <p>このため、大学入試センター試験では、外国語、数学、理科(物理・化学)の3教科5科目を課し、工学を理解するための基礎学力を確認します。</p> <p>また、建物は一人で設計することはできません。数多くの専門家との議論・情報交換を通じて設計を行うこととなります。従って、個別学力試験では、面接を通じてコミュニケーションスキル、論理的な思考能力、自己表現能力を確認します。</p>	<p>大学入試センター試験では、外国語、数学、理科(生物、物理、化学から1科目)の3教科4科目を課し、工学を理解するために重要な科目についての基礎学力を確認します。</p> <p>個別学力検査では、数学、物理、化学、生物のいずれか1科目を課し、問題を理解・解析し、思考発展させる力を確認します。</p>
			<p>新エネルギー開発、環境素材開発、資源循環や環境保全分野などへの強い興味を持ち、本学科への入学意欲が強く、学業成績・人物ともに優れ、出身高校長が責任をもって推薦し、合格した場合に入学することを確約できる者には、総合問題と面接の総合評価により入学者の推薦選抜を行います。</p> <p>総合問題では、自然科学、工業技術、環境技術を題材として、高校で学ぶ物理、化学、数学の全分野を対象として、基礎的な理解度、思考力、表現力を問います。</p> <p>面接では、推薦書、調査書を参考資料として、コミュニケーション能力、修学意欲、本学科に対する適正などを総合的に判断します。</p>	<p>本学科への入学意欲が強く、学業成績、人物ともに優れ、出身高校長が責任をもって推薦し、合格した場合に入学することを確約できる者には、総合問題と面接の総合評価により入学者の推薦選抜を行います。</p> <p>総合問題では、自然科学、工業技術、環境技術を題材として、理数系の基礎的な理解力や思考力、さらには表現力を問います。また、理数系科目の基礎的な学力到達度についても判断します。</p> <p>面接では、推薦書、調査書を参考資料として、環境問題の解決に取り組む意欲や本学科に対する適性などを総合的に判断します。</p>	<p>本学科への入学意欲が強く、学業成績、人物ともに優れ、出身高校長が責任をもって推薦し、合格した場合に入学することを確約できる者には、総合問題と面接の総合評価により入学者の推薦選抜を行います。</p> <p>総合問題では、情報メディア工学を学ぶ上で重要な理数系科目の基礎的な理解力や思考力、学力到達度を確認します。</p> <p>面接では、推薦書、調査書を参考資料として、情報化社会の諸問題解決に取り組む意欲や本学科に対する適性などを総合的に判断します。</p>	<p>本学科への入学意欲が強く、学業成績、人物ともに優れ、出身高校長が責任をもって推薦し、合格した場合に入学することを確約できる者には、総合問題と面接の総合評価により入学者の推薦選抜を行います。</p> <p>総合問題では高度な専門知識を有する建築技術者や一級建築士を目指すため、理数系の基礎的な理解力や思考力、さらには表現力を問います。また、理数系科目の基礎的な学力到達度についても判断します。</p> <p>面接では、推薦書、調査書を参考資料として、環境問題の解決に取り組む意欲や建築デザインを学ぶ上での適正などを総合的に判断します。</p>	<p>本学科への入学意欲が強く、学業成績、人物ともに優れ、出身高校長が責任をもって推薦し、合格した場合に入学することを確約できる者には、総合問題と面接の総合評価により入学者の推薦選抜を行います。</p> <p>総合問題では、自然科学、工業技術、環境技術を題材として、理数系(化学、物理または生物を選択)の基礎的な理解力や思考力、さらには表現力を問います。また、理数系科目の基礎的な学力到達度についても判断します。</p> <p>面接では、推薦書、調査書を参考資料として、環境問題の解決に取り組む意欲や本学科に対する適性などを総合的に判断します。</p>